

未知な問題や状況にも果敢に挑戦するスピリットと行動力

第2回 基幹教育シンポジウム

アクティブ・ラーナー 育成のための戦略と方法

——九州大学はどのようなアクティブ・ラーニングを展開しているのか——

2016.2.18(木) 九州大学西新プラザ 大会議室
〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新2丁目16-23

参加費無料
定員200人

プログラム (総合司会: 山田 政寛・基幹教育院准教授)

- 13:00 受付
- 13:30-13:35 開会挨拶
- 13:35-13:55 基調報告 基幹教育の2年を振り返って (谷口 説男・基幹教育院 教授・副院長)
- 13:55-14:55 特別講演 美馬 のゆり (公立はこだて未来大学教授・中教審委員・NHK経営委員)
「学習の共同性と社会性を活かした大学の学習環境デザイン」
- 14:55-15:10 休憩
- 15:10-16:10 九州大学におけるアクティブ・ラーナー育成の取組
「基幹教育セミナー」担当者から 斎藤 新悟 (基幹教育院准教授)
「課題協学科目」担当者から 古屋 謙治 (基幹教育院教授・副院長補佐)
専攻教育におけるアクティブ・ラーニング(TBL) 三木 洋一郎 (歯学研究院教授)
TBL: Team Based Learning
- 16:10-17:25 パネル・ディスカッション
美馬 のゆり、谷口 説男、斎藤 新悟、古屋 謙治、三木 洋一郎
コメンテーター 横山 晋一郎 (日本経済新聞編集委員)
コーディネーター 川島 啓二 (基幹教育院教授)
- 17:25-17:30 開会挨拶
- 17:45 情報交換会 (西新プラザ1階展示コーナー)



地下鉄西新駅7番出口より徒歩約10分
※会場には駐車スペースがございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

▼ 問い合わせ

九州大学基幹教育院事務室 〒819-0395 福岡市西区元岡744
電話▶092-802-6011 E-mail▶sympo@artsci.kyushu-u.ac.jp

▼ 参加申込

以下のホームページからお申し込みください。
<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp>

アクティブ・ラーナー ACTIVE LEARNERS 育成のための戦略と方法

—九州大学はどのようなアクティブ・ラーニングを展開しているのか—



趣旨

2012年の文部科学省中央教育審議会答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～」以来、アクティブ・ラーニングが一躍注目を集めてきましたが、九州大学では、社会の諸課題や自己について創造的・批判的に吟味しつつ、自ら問題を発見し、絶えず主体的に学び続ける態度を備えたアクティブ・ラーナーの育成を掲げ、それを全学展開するための組織として(答申に先駆けて)2011年10月に基幹教育院を設立しました。2014年度からは、グループワークによる学生の主体的な学びを基本とした、文理混合クラスからなる「基幹教育セミナー」や「課題協学科目」を全学必修とするなどの特徴をもった基幹教育カリキュラムを実施しています。私たちの挑戦は、予測困難な未来をしなやかに生き抜く人間にとって必要なく学びの基幹を教育目標として全学の教育課程に位置づけ、それにふさわしい教育方法の共有を図りながら組織的に推進しているという意味において、これからの大学教育の在り方を先導的に実践しようとするものでもあります。

本シンポジウムにおいては、学びの共同性や社会性といった観点から、美馬のゆり教授(公立はこだて未来大学)の講演に学びつつ、私たちのこれまでの歩みを学内外の皆様にご紹介してご意見をいただき、九州大学基幹教育のみならず、我が国高等教育全体の発展に貢献することを願うものです。皆様のご来場を歓迎いたします。



美馬のゆり 公立はこだて未来大学 教授

ハーバード大学大学院、東京大学大学院、電気通信大学大学院修了。博士(学術)。専門は学習科学、科学コミュニケーション。1997年、公立はこだて未来大学の開学計画策定委員。2000年4月教授。日本科学未来館(東京お台場)副館長(2003年10月から3年間)。2008年、函館の科学コミュニケーション促進および科学リテラシーの向上のための組織「サイエンス・サポート函館」を立ち上げ、平成26年度文部科学大臣表彰科学技術賞(理解増進部門)を受賞。現在、NHK経営委員、中央教育審議会委員他。著書『理系女子的生き方のススメ』(岩波書店)、『『未来の学び』をデザインする』(東京大学出版会)他。



横山 晋一郎 日本経済新聞編集委員

1979年一橋大学経済学部卒、日本経済新聞社入社。流通経済部、広島支局、東京本社社会部、名古屋支社などを経て、1993年東京本社社会部次長。1997年東京本社社会部編集委員。2015年編集局社会部長付編集委員。日本経済新聞朝刊の「教育面」を担当。



谷口 説男 九州大学基幹教育院 教授・副院長

大阪大学大学院理学研究科前期課程修了。理学博士(大阪大学)。専門は確率解析。九州大学工学部助手、講師、助教授、数理学研究院助教授、教授を経て現職。著書に『確率解析』(培風館、2013年)他。



斎藤 新悟 九州大学基幹教育院 准教授

ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン博士課程修了。博士(数学)(PhD in Mathematics)。専門は数学。九州大学大学院数理学研究院学術研究員、マス・フォア・インダストリ研究所学術研究員を経て現職。



古屋 謙治 九州大学基幹教育院 教授・副院長補佐

九州大学理学研究科化学専攻博士後期課程修了。理学博士。専門は分子分光學。分子科学研究所助手、九州大学総合理工学研究科分子工学専攻助手、同物質理工学専攻助手、准教授、教授を経て現職。



三木 洋一郎 九州大学大学院歯学研究院 教授

東京大学大学院理学系研究科物理学専門課程(博士課程)修了。博士(理学)。財団法人相模中央化学研究所研究員、長岡技術科学大学工学部助手、講師、高知大学医学部准教授を経て現職。



川島 啓二 九州大学基幹教育院 教授

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程学修認定退学。専門は高等教育論・教育行政学。国立教育政策研究所高等教育研究部長を経て現職。著書に『初年次教育の現状と未来』(共著、世界思想社、2013年)など。

▼ 問い合わせ

九州大学基幹教育院事務室 〒819-0395 福岡市西区元岡744
電話▶092-802-6011 E-mail▶sympo@artsci.kyushu-u.ac.jp

▼ 参加申込

以下のホームページからお申し込みください。
<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp>